クリエイティブを、
育む、活かす、魅せる。

the center
for creative
communications

CCC HUB CREATORS 21 EXHIBITION

静岡市文化・クリエイティブ産業振興センター

CCC HUB CREATORS 21 EXHIBITION

CCC HUB登録クリエーター21人展
2021年4月3日(土)～5月9日(日)
テーマ：クリエイティブで静岡を元気に！

2021年4月3日から5月9日の期間、CCCギャラリーに於いて「CCC　HUB登録クリエーター21人展」を開催しました。新型コロナ感染症防止対策のもとで様々なジャンルで活躍する21人のクリエーターがその思いを結集し、イラストレーション、デザイン、モビール、絵画、木製ティアラ、動く墨絵、チョークアート、立体クラフト、建築、カリグラフィー、書道、ステンドグラス、アッサンブラージュなどジャンルを越えた多種多様な作品たちが一堂に会した展覧会となりました。
期間中、帆船モビールやステンドグラスのワークショップも実施され参加者から高い評価をいただくことができました。
この小冊子は展覧会参加したCCC HUB登録クリエーターの作品とその思いをまとめたものです。ぜひ手にとっていただき、クリエーティブ活動のヒントにつながりましたら幸いです。



前半出展者：4月3日～4月18日
01　Aoi
02　三枝文子
03　島村英二
04　しながわあやか
05　鈴木千晶
06　高森雄登
07　鶴木祐子
08　NY_
09　山田ケンジ
後半出展者：4月24日～5月9日
10　いしかわともみ
11　喜久家系
12　栗田正光
13　紅林広子
14　小塩瀏蒼
15　小山瑞恵
16　こよいみつき
17　白砂勝敏
18　築地修子
19　萩原まお
20　藤原俊
21　yazwo

ワークショップ
2021年4月24日(土)、25日(日)
◇アンジンの豆船オーナメント作り
　講師：三枝文子
◇ステンドグラスキャンドル作り
　講師：藤原俊



牧之原市とケルソー



磐田市とマウンテンビュー



島田市と湖州



静岡県の35市町と、その姉妹（友好）都市がテーマのイラストを描きました。作品たちを眺めて、「あっ、地元があった」と懐かしくなったり、「この都市とはこういうつながりがあるんだ〜」と発見があったり、「ここ、いつか行ってみたいな」とわくわくしたり。そんな旅行気分を少しでも味わってもらえたら、という思いを込めた35点です。



藤枝市とペンリス



静岡市とカンヌ



イラストレーター

Aoi



はじめまして、Aoiです。
世界が変わってしまっても、
こうしてあなたとお会いできてうれしいです。
よろしければ今日はご一緒に、
静岡県を、日本を、世界を、旅しませんか？
そして、またいつかどこかで、
お互い元気に再会しましょうね。

■Profile

1992年 静岡県島田市生まれ。
静岡大学卒業後、公益財団法人静岡市文化振興財団で働きながらイラストレーターを兼業。
2020年フリーランスのイラストレーターとして本格的に活動開始。
「まるで絵本から出てきたような」、メルヘンかわいい人物や動物のイラストが得意。冊子の挿絵や企業のLINEスタンプ、お店の名刺、コースターやシール、Tシャツといったオリジナルグッズなど、幅広くイラストを手掛ける。

WEB: https://aoi-illustrator.com



1.アンジンの豆船モビール
徳川家康公の命により日本で初めて建造された洋式帆船サンブエナベントゥーラ号をモチーフに作られています。
2.海を渡る蝶アサギマダラとオオゴマダラをモチーフに作成された和紙を使用した、切り絵のスクリーンです。
3.くるみを使った豆船モビール
清水港に入港する船舶をイメージして作成しました。



1



2

3



デザイナー

三枝 文子　Ayako Saegusa



『今回 Maison&Objet　Paris 1月展の審査に通過した作品でコロナ渦でなければパリで静岡の良さを発信した後に展示される予定でしたが、ロックダウンによりパリでの展示が中止となってしまいました。
大変残念ですが次回は必ずやり遂げます。皆さんもコロナ渦に負けずに出来ることから一歩づつ頑張りましょう！』

■Profile

2012年より静岡県伊東市に三枝飾工房を立ち上げ、ギャラリーを併設。
日本の伝統的な素材を使用した、幻想的なプロダクトの制作を得意とする。
2018年六本木アートナイトで毛利庭園、2019年には駿府城公園/SUMMER SONIC 2019/清水港マリンパークの大型インスタレーションを担当。
2021年世界最高峰のインテリアの見本市である Mason & Objet Paris 2021年1月展の審査に通過。

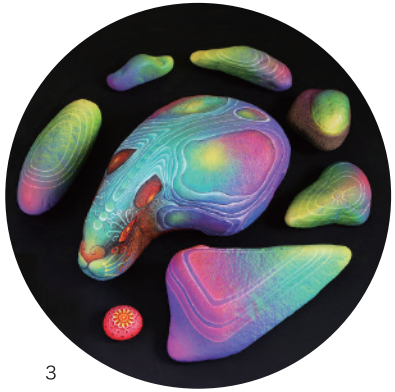




1



2



3



4



5

1.集合の魅力:石を集合させることで出来るグラデーションに、自然からのメッセージを感じていただければと思います。
2. ハシビロコウ:特異な模様を持った石と出逢い、石の一部にだけ彩色した作品。
3. 猫と虹:虹をテーマにした作品。
4. 虹を創る男。 5. 虹は風に乗って。
4と5はグラフィックマーカーで描いた作品。

イラストレーター

島村 英二　Eiji Shimamura



石に彩色したストーンアートが中心の展示です。
ストーンアートは絵を描くための手ごろな大きさ、
そして心地よい石の重さが魅力です。
安倍川・藁科川で出会った石たちが
元気が出る創造物へとカラフルに変身します。
石だからこそ表現できるイメージの世界、
そんな自然からのメッセージを
感じていただければと思います。

■ Profile

ART EMOTIONS EIJI 代表　イラストレーター
静岡市出身。
地元印刷会社のグラフィックデザイナーを経て、イラストレーターとして(株)タミヤに在籍後、フリーのイラストレーターになる。
現在もタミヤ等のボックスアートを手がける他、ストーンアート等の創作活動をしている。





絵描き

しながわあやか　Ayaka Shinagawa



いのちあるすべてのものへの愛おしさと、
生身の人間としての感覚を大切に描いています。
おだやかな気候、あたたかな人々。
生まれ育ったまち静岡で脈々と紡がれる暮らしが、
わたしの絵の根底に流れていると感じます。
絵画がいのちを見つめ、
日々がいきいきと色づくきっかけになれば幸いです。

■Profile

1989年 静岡市生まれ吉田町在住。
静岡大学教育学部美術教育専修卒業。
絵描き・静岡県立美術館 美術館教室インストラクター。
絵画作品の制作展示、ライブペインティング、
絵画教室の開催など絵にまつわる様々な
活動を行っている。
Facebook: shinagawaayaka.a
Instagram: shina_a_





芽吹きのワルツ



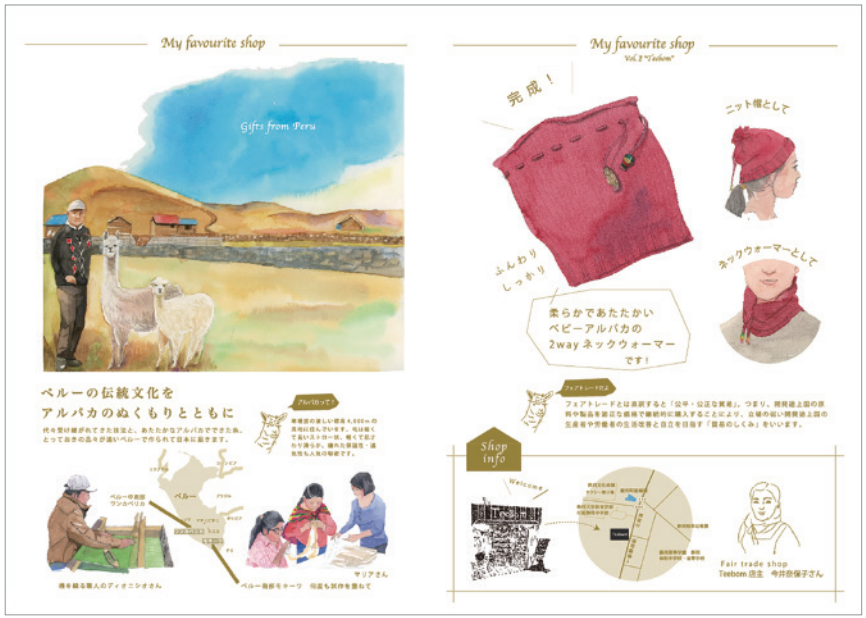
種を植えた日



どこへいこうか



My Favourite Shops「Petit à petit」



My Favourite Shops「フェアトレードショップTeebom」

魅力的なお店がたくさんある静岡。その中でも私がときどきお邪魔するお店を3つ取り上げて、そこで扱う商品や、関連する人々・動物たちの絵を描いてMy Favourite Shopsというポスターのシリーズに仕上げました。



My Favourite Shops
「zakka & tearoom PANTARITA」



(上) 野鳥をモチーフにしたオリジナルグッズ
(下) 制作に参加した商品パッケージ

イラストレーター・デザイナー

鈴木 千晶　Chiaki Suzuki



住みやすい街静岡。
その魅力は、おおらかな自然と、
穏やかで元気な人たちにあります。
私もそんな人たちに囲まれながら、
自分のアプローチで静岡の良さを伝えていけたら
いいなと思っています。

■Profile

企業でデザイン制作をしながら、フリーランスとして広告・印刷・Webなどの挿絵やパッケージイラストなどを心を込めて作っています。
好きなことはバードウォッチング、映画・音楽鑑賞、旅、ベルギービールなど。
9月にグループ展を予定しています。

MAIL: gaby_suz@icloud.com
WEB: https://chiakisuzuki.jimdofree.com









JAPAN TIARA
日本のHINOKIを素材に、欄間彫刻や漆塗りを施した、繊細で美しい天然素材のジュエリーです。1000年の年月に耐えるHINOKIに、日本のものづくりの粋を注いだ、人と自然に優しいティアラです。写真左上:『波の花』輪島塗×蒔絵仕上げ／左中:『春の訪れ』岩絵の具彩色／左下:『鳳凰』漆塗り×加賀金箔
レンタルからフルオーダーまで対応。



JAPAN TIARA代表

高森 雄登　Yuto Takamori



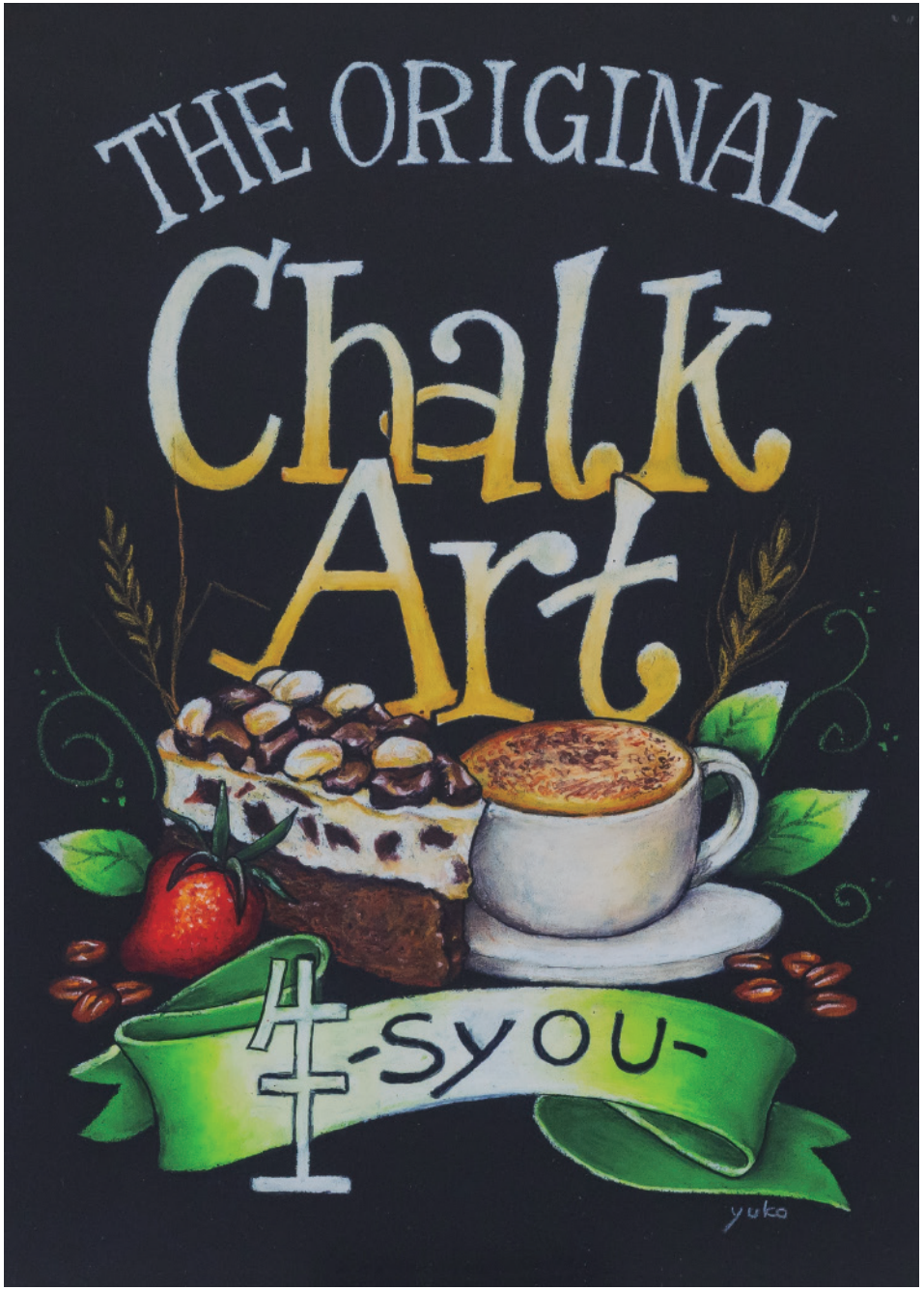
芸術は心のミネラル、
地域の潤い、感動の源！
美しいものづくりを通して、
地域の木材を生かし、自然の恵みで、
豊かでサスティナブルな未来を作りたい。
静岡から日本を元気に。
人と地球を愛しんで．．．。

■Profile

1979年石川県金沢市生まれ、静岡市駿河区在住。
2004年～ 静岡県立特別支援学校にて13年間勤務。
2017年4月～　障害福祉事業所スタジオプレアデス理事長。障害者の可能性の追求と工芸のものづくりをテーマに活動し、事業所運営、執筆、メディア、映画出演等で活躍。JAPAN TIARAでは、欄間の技術で世界初の木製ティアラを制作。



連絡先：090-4193-2004（髙森）
ＷＥＢ：https://japantiara.wixsite.com/mysite



チョークアート生 -syou-





〈チョークアート生-syou-〉の作品は
オーストリアに短期留学をした時に描
いた、私の屋号の看板です。
親子の熊が月を見上げている作品は、
グループで、ドイツのギャラリーに出展
したものです。タイトル〈月想う-live-〉
柴犬の作品は、タイトル〈shiba's〉。
対象的な、2匹の柴犬を描きました。

チョークアート生-syou-

鶴木 祐子　Yuko Tsuruki



記憶にある限り小さい頃から、
自然と絵を描いていました。
しばらく絵を描く事を忘れていましたが。
子育てが一段落した頃に、目にしたチョークアート。
「私の好きなこと」が
「誰かの笑顔」になることが嬉しくて、
またお絵描きを始めました。

■Profile

東京オリンピックの翌年に生まれる。
学生の時は、油彩を選択。卒業後、POPライターを経験
したのを機に、レタリングを独学する。
2015年チョークアートを学び始め、発祥の地オースト
リアに短期留学する。
翌年ドイツでのチョークアートグループ展に出展する。
現在チョークアートに取り入れる為、カリグラフィーと
スカンディナモスを勉強中。





Title:identification
3DCG
自分の存在を証明してます。
背景は作者の生まれ故郷、人の体は
器であり、それぞれに魂がある。



Title:001
墨、3DCG
自分の中に広がる内なる世界。
あなた自身があなたの事を一番よく
知っている。

現代アーティスト

NY_



静岡に住みながら東京、海外で
作品展示や映像の仕事を長年してきました。
地元静岡のプライドと色々な場所で受けた刺激、
そんな様々な経験を踏まえてできた作品で
地元の方々に勇気や希望を
少しでも感じて頂ければと思っております。

■Profile

現代アーティストとして作品制作と、アニメ、CM、劇場予告、VRなど商業映像の制作に取り組む。
「トランスフォーマー」EDアニメーション演出、制作。
2010年より「動く墨絵」を制作開始。2014年在シンガポール日本大使館JCCにてグループ展開催。2015年伊勢丹立川店にて作品販売。「動画」を「物」として存在させる、新しい価値の創造にチャレンジしています。





円環裸女・見上げ編（オリジナル作品）



地中の星第15回扉絵
（新潮社「yomyom」門井慶喜作・連載小説）



円環八頭牛・禍事抑付け之図（オリジナル作品）



八人のゴメス12回扉絵
（新潮社「小説新潮」西條奈加作・連載小説）

イラストレーター（挿絵・俯瞰図）

山田ケンジ　Kenji Yamada



30代で東京から静岡に移り住み、多くの周りの人たちから暖かく接して貰い子どもたちを育て今は孫たちと遊ぶのが楽しみな呑気な日常を過ごしています。
今の自分にとっては静岡は何よりも大切な場所。その静岡という土地からも当然、大きな影響を受けつつ制作活動を続けてきました。
今回は小説の挿絵（扉絵）原画とコロナ禍の中で気になっている事をテーマに描き下ろしたペン画作品を展示します。楽しんで貰ったり、考えるきっかけになって頂ければ幸いです。

■Profile

広島市生まれ。武蔵野美術大学で油彩画専攻。立体造形制作の仕事を経て新聞、雑誌などの小説挿絵、俯瞰図描きとして活動中。
（主な仕事）
静岡新聞連載小説「沈黙のレシピエント」全339話挿絵
朝日新聞連載小説「精鋭」全221話挿絵
新潮社yomyom 隔月刊連載「地中の星」全15話扉絵
EXPO2005「愛・地球博」公式会場俯瞰図

MAIL: kenji@nr-tangram.jp
WEB: https://nr-tangram.jp



4



1





1. 仕事で生まれた立体クラフト〈いきもの〉
2. 仕事で生まれた立体クラフト〈ひと〉
3. とりのボーダー
4. きいろのドット



3



2



グラフィックデザイン・イラスト

いしかわともみ　Tomomi Ishikawa



静岡に生まれ育ち、
さまざまな人、思い、事、場所に出会うことができ、
今の自分につながっています。　　感謝☆

■Profile

藤枝市岡部町生まれ静岡市在住。有限会社アドクック代表。幼少時代、絵を描くこと、いろんな素材で何かを造ることに熱中。デザインに限らず「つくる」「描く」ことが大好き。

■お仕事

広告企画制作、イラストレーション、クラフト・立体イラスト、パッケージデザイン、ロゴ・マークVI計画、デジタルグラフィック、住宅情報誌編集、Webデザイン ほか

●静岡グラパ賞2008 グラパ賞　●FNSアド・アワード2010・グラフィック部門〈グランプリ受賞〉 他

有限会社アドクック
〒420-0035　静岡市葵区七間町14-12　CSビル3A
TEL.054-252-3418　FAX.054-252-3418
WEB:　https://www.adcook.jp
MAIL:　ac-tomo@deluxe.ocn.ne.jp



©2021『アマビエ』



©2021『冬の黒竜』



©2020 littlefuture『東京サイドキック』



©2019『(学研マンガ)三国志ビジュアル英雄事典』

イラストレーター

喜久家 系　Kei Kikuya



サブカルキャラクターを引っ下げて
皆様の笑顔づくり頑張ります！

近ごろはイラスト制作だけでなく、
企画、制作進行、編集の仕事も増え、
人と人をつなぐコミュニケーションの一部としての
クリエイティブのありかたに興味があります

■Profile

小杉契　(作家名:喜久家)
確かな技術と、幅広いテイストで期待に応える商業
イラストレーター。企業キャラクターデザイン、映像
系コンテ、アートディレクションなどを担当。
アナログのボードゲームやマーダーミステリーに未来を
託す、イラストとコミュニケーションを考えるクリエイター。
SiG(Shizuoka　illustrations Guild)代表。

沖縄国際大学　総合文化学部卒業
一般企業就職を経て、現在は専門学校講師として
教鞭をとる傍ら、フリーランスとして活動する。

<学研プラス>[学研ファースト歴史百科シリーズ]
2017『戦国武将ビジュアル大百科』/2017『忍者・忍術ビジュアル大百科』/2017『最強ライバルビジュアル大百科』/2018『最強アイテムビジュアル大百科』/2018『幕末・維新ビジュアル大百科』/2019『THE侍ビジュアル超百科』
[学研図鑑シリーズ]2021『スーパー戦隊』
[学研マンガシリーズ]2019『三国志ビジュアル英雄事典』/2019『new日本の歴史』(他)



在宅型隠れ家／HOMEアジト

在宅型隠れ家／HOMEアジト
家庭と仕事場の関係性が様変わりし、より心地良い個人の居場所が求められている。子供も自然と笑顔になってしまう空間、大人であってもその子供心は分かりあえる。桧面格子の魅力は素材の温もりとその表情。隠れ家的アジトを作る主体的要素である。リモートオフィスやショップとして自在に使いこなして欲しい。



CUBE Chair
(キューブチェア)
2011年開催全国間伐材利用コンクール(全日空賞)受賞作品
製作提案コンセプト･･･中学生のための教材(組立･キットチェア)



建築家

栗田 正光　Masamitsu Kurita



コロナ禍をリスタートの契機と捉え
心地良い新しいライフスタイルとして現実化することが求められています。
静岡の魅力・元気印を一緒に見つけ
発信していきましょう。
夢を諦めないことを始めよう！

HP　ANDON 組立動画　幼稚園の くりたくん動画

■Profile

芝浦工業大学建築学科卒。
同大学建設工学専攻修士課程修了。
平成3年株式会社ハートワークスデザインオフィス設立。
インテリアデザインから発し、建築設計(住宅、古民家再生)に携わる。
埼玉県の住居では草加市都市景観賞を受賞。
当社特許取得構法クムプラスによる性能試験を静岡県林業研究センターにて実施。





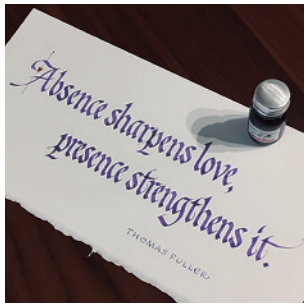
「和文字の命名書」







「和文字の命名書」
産まれてきた赤ちゃんがどんな風に成長して欲しいかという願いを込めてつけられた名前は、両親から子どもへの最初の贈り物かも知れません。
そんな両親の想いが込められたお名前を「命名書」にしました。漢字とアルファベットを組み合わせた、世界でただ一つの「和文字の命名書」です。







カリグラファー

紅林 広子　Hiroko Kurebayashi



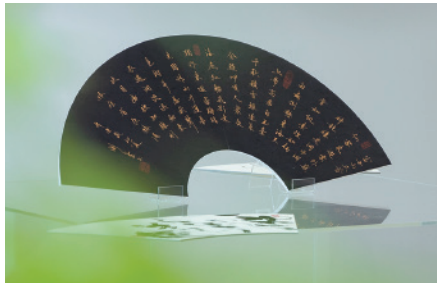
誰かに伝えたい言葉。
それは大切な人へのメッセージだったり、
自分へのエールだったり、
希望を込めてつけた名前かも知れません。
それらを「贈り文字」としてここ静岡から届けられたらいいなと思います。

■Profile

静岡市清水区出身。常葉学園短期大学美術・デザイン科卒業。1997年よりカリグラフィーを始める。
カリグラファーズ・ギルド会員／カリグレイスコープ認定講師
2006年　カリグラフィーマスタースクールを卒業。
2006年より朝日テレビカルチャーにてカリグラフィー講師となる。現在、朝日テレビカルチャー島田校・清水校・ユトリアート＆クラフト・自宅アトリエ等でカリグラフィー講座を開講。
☆2016年　AJCクリエイターズ・コンテスト　佳作
☆2017年　AJCクリエイターズ・コンテスト　佳作
☆2017年　芸文京展　入選
☆2018年　AJCクリエイターズ・コンテスト　入選

WEB:　http://www4.tokai.or.jp/foresta-rossa/





この作品は雄大な自然を有する静岡
をイメージしました。
書は富士山、石組は駿河湾を表現し
富士の頂上から駿河湾の海底までの
高低差を表現するためとにかく立体感
のある作品制作を試みました。
また、日本庭園が持つ間の取り方を用
い書のアート性を模索し制作しました。



書家

小塩 瀏蒼　Ryuso Koshio



現在のコロナ禍で
全ての人が困難な状況下にあると思います。
しかしこんな時、
何もしないのではなく静岡人としてアーティストとして
少しでも多くの人にアートによって
心のやすらぎを感じてもらえたら嬉しい限りです。

■Profile

1969年静岡生まれ。
7歳より書を始める。
数年前書壇を離れ独自の活動を展開している。
現在、活動は日本だけに留まらずヨーロッパに於いても
活動の場を広げている。
一樹会主宰　書道一樹会会長



SHODO SINCE 2006
RYUSO KOSHIO



1

2





3





4

書道といえば通常は紙に書きますが、「紙以外で書を表現する」ことをコンセプトに制作しました。
1.デザイン書を網戸に印刷した「筆文字デザイン網戸」
2.書を金属にエッチング加工した作品
3.多種類の木材にひらがなを書いた積み木
4.表札
全てオーダー制作を承っております。

書道家 書道講師

小山 瑞恵 Mizue Koyama



「書道×地場産業 アイディアを形に」静岡を拠点にものづくりをされている会社などとコラボ作品を制作いたしました。コラボすることで、書道の新たな可能性と静岡の地場産業の発展につなげていけたらと思います。

■Profile

静岡市生まれ「書の部屋®」代表
■活動内容 書道教室 / 筆文字看板・題字・ロゴ・パッケージ制作、経営理念、賞状書等の制作 元高校書道講師
■資格 文部科学省後援 硬筆・毛筆書写技能検定最高位 静岡県書道連盟会員 静岡市書道協会会員 JDCA日本デザイン書道作家協会会員 ■受賞歴 海外の書道展「石博士盃華夏書画創作コンクール」入選 アジア各国巡回展示他 ■執筆・書籍 マール社『日本のデザイン書道家』掲載 学校図書株式会社 全国中学校国語書写教員教授冊子執筆 ベネッセコーポレーション「たまひよ」ウェブサイト記事執筆 ■メディア・テレビ出演 NHK、SBSテレビ、静岡第一テレビ、静岡朝日テレビ、テレビ静岡、SBSラジオ

書の部屋®連絡先
〒420-0810 静岡市葵区上土1-17-89-2
TEL／FAX 054-262-2679
WEB: https://www.shonoheya.com
MAIL: shonoheya@gmail.com







この度は展覧会に参加できた事を
大変光栄に存じます。
作品のイメージですが、
『優しい』『あたたかい』『儚い』
雰囲気が出るように心がけています。
ちょっとでも眼にとまったり、
少しでもお気に召していただけたら
幸いです。

グラフィックデザイナー

こよいみつき Kyoi Mitsuki



多くの作品が
ちょっとした元気や息抜きを
与えてくれるように、
少しでも日常を楽しむ手助けや
きっかけができたらと思います。

■Profile

静岡県静岡市生まれ。
2007年よりイラストレーター、
キャラクタデザイナーとして活動開始。
宣伝媒体としての文庫本のジャケット・挿絵・ポスター、
またはゲーム制作にて各登場人物デザインや
アートディレクターを手掛けています。















1【増殖する棚】古い木のハシゴや廃材を使った棚。空間に合わせて伸びたり縮んだり広げたりと自由に増殖が可能な棚。

2【ホシノタマゴ】植物の種を土に混ぜセメントで固めたもの。数百年が過ぎ形が崩れ芽吹く種もあるだろう。

3【水の記憶】白い線の入った石を線を通すようにセメントに埋め込む。循環する水に思いをはせた作品。

現代美術家　演奏家

白砂 勝敏　Katsutoshi Shirasuna



造形や絵画や音楽と、

とらわれる事無く

創りたい物を自由に制作しております。

昨今の閉塞的な状況の中でも

自由な想像が豊かさに繋がりますように。

■Profile

造園業を経て美術家へ　美術は独学
2008年 モンミュゼ沼津（沼津市立美術館）にて初個展（館企画）その後2021年2月末まで美術館・ギャラリー等で企画個展37回、グループ展91回
<入選歴等>
・2018年　第13回大黒屋現代アート公募展　入選
・2018年　紙わざ大賞28　入選
・2016年　紙わざ大賞26　入選
・2015年　第7回紙のアートフェスティバル　入選
・2014年　渋谷芸術祭　SHIBUYA AWARD　入選
・2012年～2014年　第76～78回 新制作展（彫刻）入選

白砂勝敏 web site
https://shirasuna-k.com/

【Museum SHIRASUNA】
白砂勝敏常設展示ギャラリー（富士市）
完全予約制、入場無料。
Museum SHIRASUNA館長：小澤智人
MAIL:　yume.mrsk7630@icloud.com
電話予約　090-6643-4669（受付時間10時～17時）





1. レッサーパンダ（日本平動物園）

1.レッサーパンダ（日本平動物園）日本平動物園のレッサーパンダを版画にしました。銅版画（エッチング）は、先の尖ったニードルで版に傷を付け、腐食箇所にインクをのせ刷る版画です。
他に3.「茶摘み」も銅版画で、後から絵の具で彩色しています。
2.「椎茸」は木版画の作品で、椎茸の自然の中でひっそりと生息している様子を表現し、今回は版画メインで出品させていただきました。



2. 椎茸



3. 茶摘み（静岡市安倍奥）

ハンドメイド&カフェ・ギャラリー
「アール・ド・ヴィーヴル」オーナー

築地 修子　Nobuko Tsukiji



地産地消をこころの片隅に置いて、静岡茶と椎茸、
日本平動物園のレッサーパンダなどを、
銅版画（エッチング）や木版画で表現しました。
その他、パワーアートとして傍に置きたい
卓上ミニ絵画も、是非ご覧になってみてください。

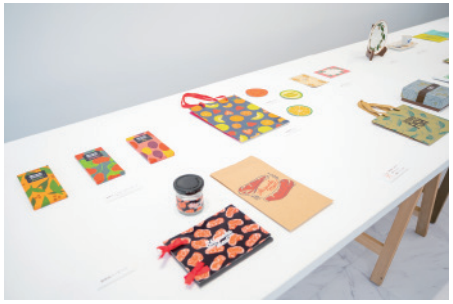
■Profile

常葉学園美術デザイン科（絵画・彫刻コース）を卒業後、
教育委員会の静岡市学校給食会に勤務。
その傍ら講談社こども美術学園講師として「ともえ教室」
を開講(2004年)現在は（有）アトリエサクラさんにて「子
どものためのアート教室」、アール・ド・ヴィーヴルのカフェ
店内で「アートレッスン」を開講。
只今店内外ともに、アートの活動規模を拡大中。
《受賞歴》
油彩画「鞄職人」第45回静岡県芸術祭で奨励賞を受
賞(2005年)、静岡県女流美術展 入選

〒420-0843静岡市葵区巴町23-1
TEL／FAX(054)247-5151
ハンドメイド&カフェ・ギャラリー
「アール・ド・ヴィーヴル」







静岡の名産品である野菜、果物、海産物、B級グルメなどをモチーフに、タペストリーや文房具、商品パッケージを制作しました。イラストレーションは飾る以外にも、販促ツールやコミュニケーションツールなど、様々な場で活躍します。

イラストレーター

萩原 まお　Mao Hagiwara



「静岡のグルメを、もっと知り、もっと楽しむ」ことをコンセプトとし、イラストレーションを活用したデザインを制作しました。イラストレーションにより、地元のグルメが生まれた背景、食材の由来など、より深い情報を知ることができます。
情報社会が進むにつれ、イラストレーションが必要とされる分野は、拡大し続けています。
今後も「伝えるためのイラストレーション」を制作し、国内外に向けて発信していきます。

■Profile

1981年静岡市生まれ。
静岡大学教育学部美術デザイン専攻を卒業後、地元メーカーを経て2017年にフリーランスとして独立。
出版、Web向けのイラストレーションを制作している。
《受賞歴》
2018年 日本文具大賞受賞
（イラスト制作商品・ふせんカレンダー「himekuri」）

WEB: https://maohagiwara.com



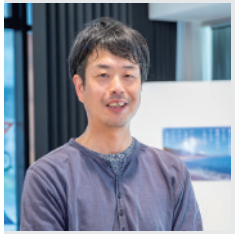




タイトル『富士山』
ステンドグラス（焼き絵付け技法）
サイズ　320mm×320mm
みんなが大好きな富士山をステンドグラスで表現しました。三保松原から望む優美な姿の富士山です。静岡では馴染み深い茶箱をくり抜き、作品をはめ込み展示用に設えてあります。茶箱の上面には、サンクラフツオリジナル商品『富士山箸置き』を展示しました。

ステンドグラス作家

藤原　俊　Fujiwara Syun



静岡にUターン移住をしてきて3年。
日々の暮らしの中で、
富士山を眺める時間がある事の新鮮味は
まだまだ色褪せません。
無意識に景色を眺める時間がある事の豊かさを感じます。
「もしかしたら静岡に暮らすみんなは、
日本一景色を眺める
時間の多い豊かな人生を送れているのかも。」なんて事を、
富士山を眺めなら思う、そんな幸せな日常。
フレーフレー　しずおか！
フレーフレー　富士山！
フレーフレー　みんな！

■Profile

1978年 静岡市生まれ。ステンドグラス工房サンクラフツ代表。ステンドグラス作家・画家・パーマカルチャーデザイナー。
東京芸術大学壁画研究室にてステンドグラス専攻する。修士課程修了作品ステンドグラス『四季』を同大学学長室に寄贈。
2018年東京から静岡市にUターン移住。葵区小瀬戸にて里山ステンドグラス工房サンクラフツを開業。
静岡の豊かな自然を感じる里山の工房で日々の暮らしをそっと彩るステンドグラスを制作している。

連絡先
ステンドグラス工房サンクラフツ
静岡市葵区小瀬戸1152
TEL:　054-689-5513
WEB:　http://www.suncrafts.jp



■作品タイトル：あけの空、白い息。
■制作環境：iMac、Wacom Intuos Pro
■制作ツール：CLIP STUDIO PAINT、Adobe Photoshop ■制作年：2020年
■コメント：たくさんの時間は止まったまま　きっと境界線なんだ…でも　新しい世界でも変わらない夢は変わらない　想いは変わらない　動きだせ自分。歩きだせ自分。



■作品タイトル：テイクアウト
■制作環境：iMac、Wacom Intuos Pro
■制作ツール：CLIP STUDIO PAINT、Adobe Photoshop
■制作年：2021年
■コメント：静岡応援をテーマに静岡おまちで静岡おでん・黒はんぺん串を食べ歩きをする女子を描きました。気兼ねなく自由にお出掛けできて、ご当地の美味しい物を食べれるようになって欲しいです！

イラストレーター

yazwo（ヤズヲ）



少しずつ動き出してる感もありますが
まだまだ厳しい世の中です。
自分の絵を見た人が
すこしでも気が楽になってもらえると
嬉しいです。

■Profile

焼津市生まれ
グラフィックデザイナー、CGアニメーターを経て
2012年よりイラストレーターとして活動開始。
企業広告、TCG、ゲームアプリ、
書籍装丁等のキャラクターデザイン・
イラストレーションを手がけている。
株式会社リガチャ所属。



CCCはヒト・モノ・コトが集まる
魅力ある静岡市の創造を目指します。

「CCC静岡市文化・クリエイティブ産業振興センター」は、
クリエイティブ産業の活性化とともに
クリエイティブの力による地域産業の活性化を図っています。
また、「まちは劇場」の推進と連携、
魅力ある静岡市の創造に貢献するハブの役割を担うべく、
さまざまな活動をおこなっています。

【CCCの事業概要】
●クリエーターの育成支援
●クリエーターの発表機会の創出
●セミナー、展覧会の開催
●マッチングの推進
●まちの活性化

CCCクリエーターズHUB登録随時受付中

登録申請はこちらから

【CCCクリエーターズHUBとは】
静岡市在住や出身など静岡に縁のあるクリエーターのた
めの登録制度で、クリエーター同士、あるいはクリエー
ターと企業をつなぐマッチング等に役立てています。

【HUB登録および各種お問い合せ・ご相談はこちら】
CCC - 静岡市文化・クリエイティブ産業振興センター
〒420-0035 静岡市葵区七間町15-1
tel.054-205-4750　fax.054-260-4550
受付時間/10:00〜21:00
休館日/毎週月曜日および12月29日〜1月3日
※月曜日が祝日の場合、翌日以降の最初の休日以外の日